

令和7年度 事業計画

シルバー人材センターの事業活動の基盤は地域社会にあるという認識の下に
地域社会のニーズや町の方針等と連携し、就業機会の安定的確保とその提供ができるものである。

また、センターは公益団体として高齢者が自主的に集い、ボランティア活動においても積極的に取組み、各種団体等との連携を深め、地域社会の発展に貢献し、豊富な知識と経験を活かし積極的に参画し、提案することに努める。

1 会員拡大について・・・・・・目標会員数 260名

会員拡大は受注拡大・適正就業の観点からも今後のセンターの礎となるため、下記のとおり活動を強化していく。

①会員一人一人が仲間を増やす

会員が友人・知人を勧誘することが会員拡大の特効薬となる。

②入会説明会の定例開催をPR

毎週、水曜日に入会説明会を定期開催し、気軽に来所いただけるようにする。

③地域で高齢者等の集まりがある場所や、イベント等を通して会員募集のPRを行う。

④互助会との連携により仲間づくりを強化し、退会会員の減少に努める。

⑤非会員にも参加を呼びかけた各種講習会を開催し、入会の動機づくりをする。

⑥広報「シルバーみはま」の発行及び会員募集のチラシの全戸配布

2 就業機会の確保・拡大・・・・・・会員業務委託料目標額 82,000千円

① 会員のスキルアップ講習会を開催し就業機会の拡大に努める。

② 今までの実績をもとに年間計画を立て、すみやかな対応で効率よく対処できるようにする。

③色々な機会を捉えてシルバー人材センターのPRに努める。

3 安全就業対策・・・・・・目標「事故ゼロ」

機械等を扱う就業については徹底した安全対策をとっていただき、事故ゼロを目指すものとする。

①事故防止パトロールの実施・・・安全用品購入助成事業

機械等を扱う就業については、服装や機械の扱い方、作業のやり方等を含め安全就業規準が遵守されているかどうかをパトロールする。遵守されていない場合は安全講習を受講していただくこととし、度重なる安全就業基準違反の場合は就業紹介を控えさせていただく。また、新規で依頼された場合は事前に班長や事務局等で現場を確認し、安全確保が難しいものについては受注しない。

また、以前より請け負っている案件についても今一度安全面を確認し、判断していく。

安全対策を徹底するために昨年度に引き続き、安全対策用品の購入に関して下記のとおり補助を行う。(対象 100 人)

②夏場の暑さ対策について・・・暑さ対策用品購入助成

今年の夏も猛暑となることが予想される。このため就業時間は気温の上昇等を天気予報で確認しながら、決して無理をしないこと。特に気温が30℃を超えるような場合は注意を払うこと。

暑さ対策用品の購入に関しても下記のとおり補助を行うものであり、有効に活用していただきたい。(対象 100 人)

事業名	補助率	補助上限額	対象用品
安全対策用品購入助成	1/2	5,000 円	安全対策用品 ヘルメット、安全靴、手袋他
暑さ対策購入助成	1/2	5,000 円	体温を下げる用品 ファン付きベスト、バッテリー他

4 スマートフォンの活用について

smail 登録の会員が約半数になりましたが、デジタル関連の就業機会の確保に加えて、スマホを活用した業務連絡やWeb入会システムの導入等デジタル技術を活用した業務の効率化進めていくため、スマートフォンの基本操作講習会を随時開催していく。